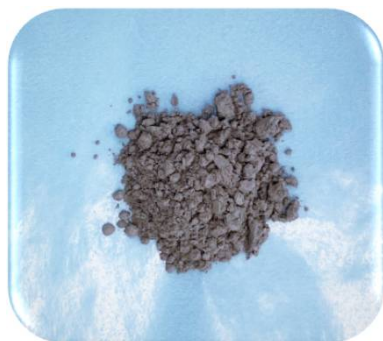


焼却灰のICP定性分析

廃棄物処理・管理における有益な情報を提供します！



焼却灰を適切な酸およびアルカリ
 溶融で全量を完全に溶液化します。



多元素を同時に測定できるICP発光
 分光装置（ICP-AES法）で測定（定
 性分析）します。



試験名称：焼却灰分析（ICP法による定性分析）	
試料名称	焼却灰
濃度（wt%）	検出元素
10以上	Ca
1～10	Al K Fe Na S Si Zn
0.1～1	Ba Cu Mg P Pb Sb Ti
0.01～0.1	B Cr Mn Ni Sr Zr
備考	前処理：供されたろ布に付着した焼却灰を採取し酸分解およびアルカリ融解した溶液を測定試料とした。
装置	島津製作所製 ICP-AES-8000
定性元素	Ag, Al, B, Ba, Be, Bi, Ca, Cd, Co, Cr, Cu, Fe, Ga, K, Mg, Mn, Mo, Na, Ni, P, Pb, Pd, S, Sb, Si, Sn, Sr, Ti, V, Zn, Zr

ICP-AES法による定性分析を実施することで、主成分以外の微量成分を把握でき、廃棄物の種類や処理方法を適切に決定することができます。
 また、焼却灰中に貴金属が存在していた場合、リサイクルや資源活用に繋げることもできます。

§ ご興味やお困りごとがありましたら、お気軽にお問合せください §

お問い合わせ先

株式会社 分析センター URL <https://www.analysis.co.jp/>

材料評価事業部 〒131-0032 東京都墨田区東向島1丁目12番2号

TEL 03-3616-1612 FAX 03-3616-1615

会社HP

分析無料ご相談

